

報道関係各位



北本市
kitamoto city

令和8年2月12日
北本市役所 文化財保護課
文化財保護担当 大平・坂田
048-594-5566
a04700@city.kitamoto.lg.jp

シンポジウム デーノタメ遺跡が拓く縄文の世界Ⅳ — 縄文の食文化に学ぶ —

シンポジウム

デーノタメ遺跡が拓く
縄文の世界Ⅳ

— 縄文の食文化に学ぶ —

申込不要 入場無料

写真データ提供可

プログラム ホール

開会・主旨説明	13:00 ▶ 13:15
特別研究講演	13:15 ▶ 13:55
・クリとクルミとトチノミと…	佐野 隆 / 茅ヶ岳歴史文化研究所 主任調査技師
研究報告	13:55 ▶ 15:25
・土器のオコゲからみた生業活動	米田 穰 / 東京大学総合研究博物館 教授
・木の実を食す	栗島 義明 / 明治大学黒耀石研究センター 客員研究員
・縄文土器の製作と使用実験	阿部 芳郎 / 明治大学 文学部教授
活動報告	15:25 ▶ 16:05
・デーノタメ縄文の杜プロジェクト	・ 明治大学資源利用史研究クラスター協力員
パネルディスカッション	16:15 ▶ 17:00
閉会	17:00 ▶

同時開催 ホワイエ

出土品等展示	12:00 ▶ 17:30
ガイドブック& 縄文みやげ販売	①12:00 ▶ 12:50 ②17:00 ▶ 17:30

昨年度国指定史跡になったデーノタメ遺跡に関するシンポジウムを今年も開催します！
一昨年好評だった「縄文時代の食文化」にさらに焦点を当て、最新の研究結果や、実際に試してみた成果を元に、北本の縄文人がどのようなものを、どうやって食べていたのかに迫ります。
出土品展&パネル展に加え、遺跡のガイドブックや、縄文みやげコンテスト優秀作品の販売も行います。

日時

3月7日(土) 13:00~17:00 (開場12:00)

出土品展&市民活動パネル展、関連書籍販売、
縄文みやげ優秀作品販売会(12:00~17:30)

場所

北本市文化センター
(北本市本町1-2-1)

プログラム

特別研究講演「クリとクルミとトチノミと…」 NPO法人茅ヶ岳歴史文化研究所 佐野 隆 氏
研究報告「土器のオコゲからみた生業活動」 東京大学総合研究博物館 米田 穰 教授
「木の実を食す」 明治大学黒耀石研究センター 栗島 義明 氏
「縄文土器の製作と使用実験」 明治大学 阿部 芳郎 教授
活動報告「トチとドングリのアク抜き実践」 デーノタメ縄文の杜プロジェクト
「デーノタメ遺跡ガイドブック制作秘話」 明治大学資源利用史研究クラスター協力員
登壇者によるパネルディスカッション

担当者コメント



様々な先生方や市民の皆様の御協力の元、デーノタメ遺跡、そして縄文時代に関する研究・取組みが着々と進んでいます。今回初お披露目となるデーノタメ遺跡のガイドブックや、縄文みやげコンテスト優秀作品も販売予定！ぜひお越しください！！

▼詳細はホームページから

